

濁川14号線
第一中の川橋補修工事橋梁補修設計

橋梁補修設計図面

2024年度

森町



株式会社 **アイネス**

濁川14号線	
--------	--

第一中の川橋補修工事橋梁補修設計

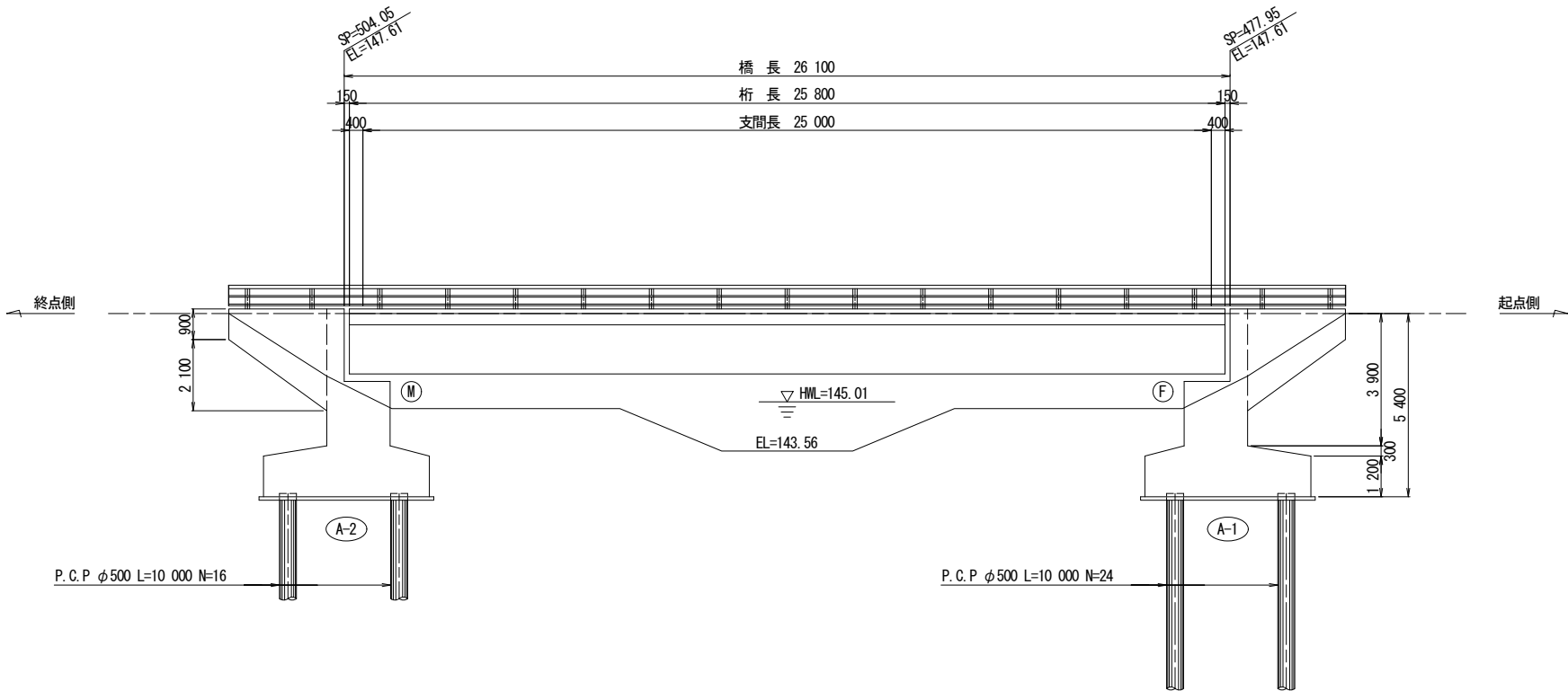
設計図面目録

[illegible]

現橋一般図
(第一中の川橋)

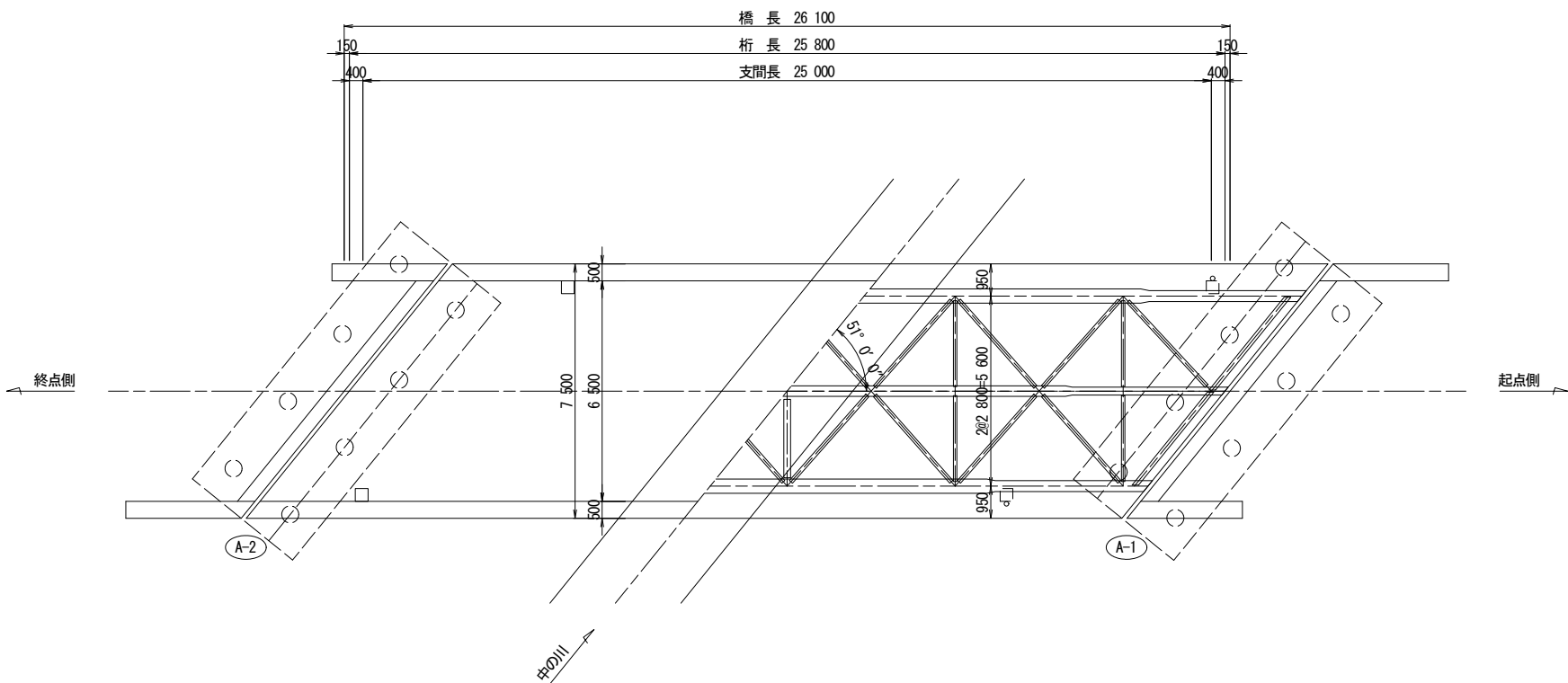
側面図

S=1:100



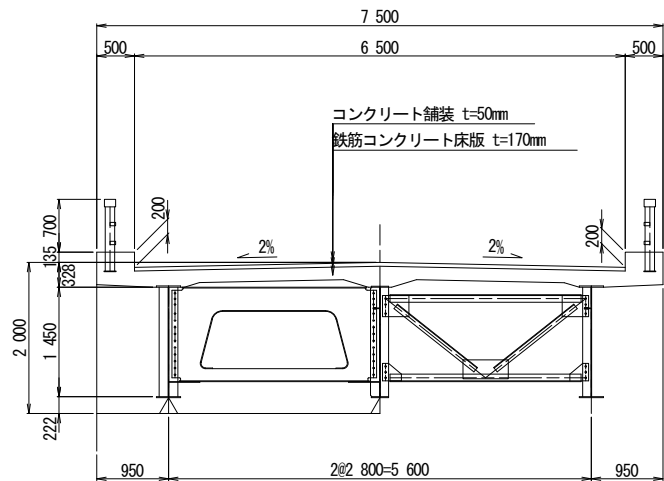
平面図

S=1:100



断面図

S=1:50



橋梁諸元

路線名	濁川14号線
所在地	茅部郡森町字濁川
橋梁名	第一中の川橋
架設年次	昭和60(1985)年
交差物	中の川
適用示方書	S55:道路橋示方書
橋長	26.100m
桁長	25.800m
橋格	2等橋(TL-14)
上部構造	非合成鋼桁
下部構造	逆T式橋台
基礎	杭基礎(PC杭)
総幅員	7.500m
有効幅員	車道 6.500m
斜角	θ=51° 00' 00" (左)
補修履歴	—

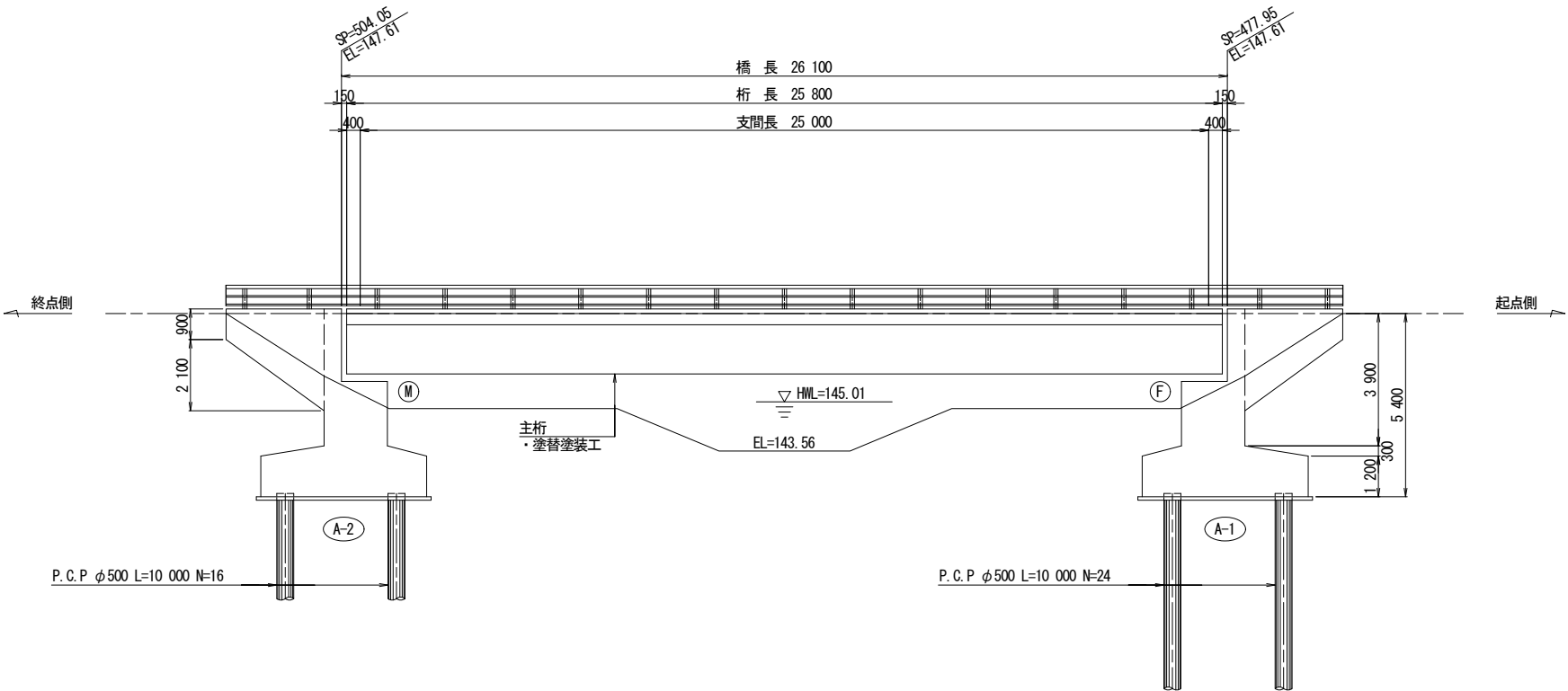
注意事項

・施工に先立ち現地計測にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。

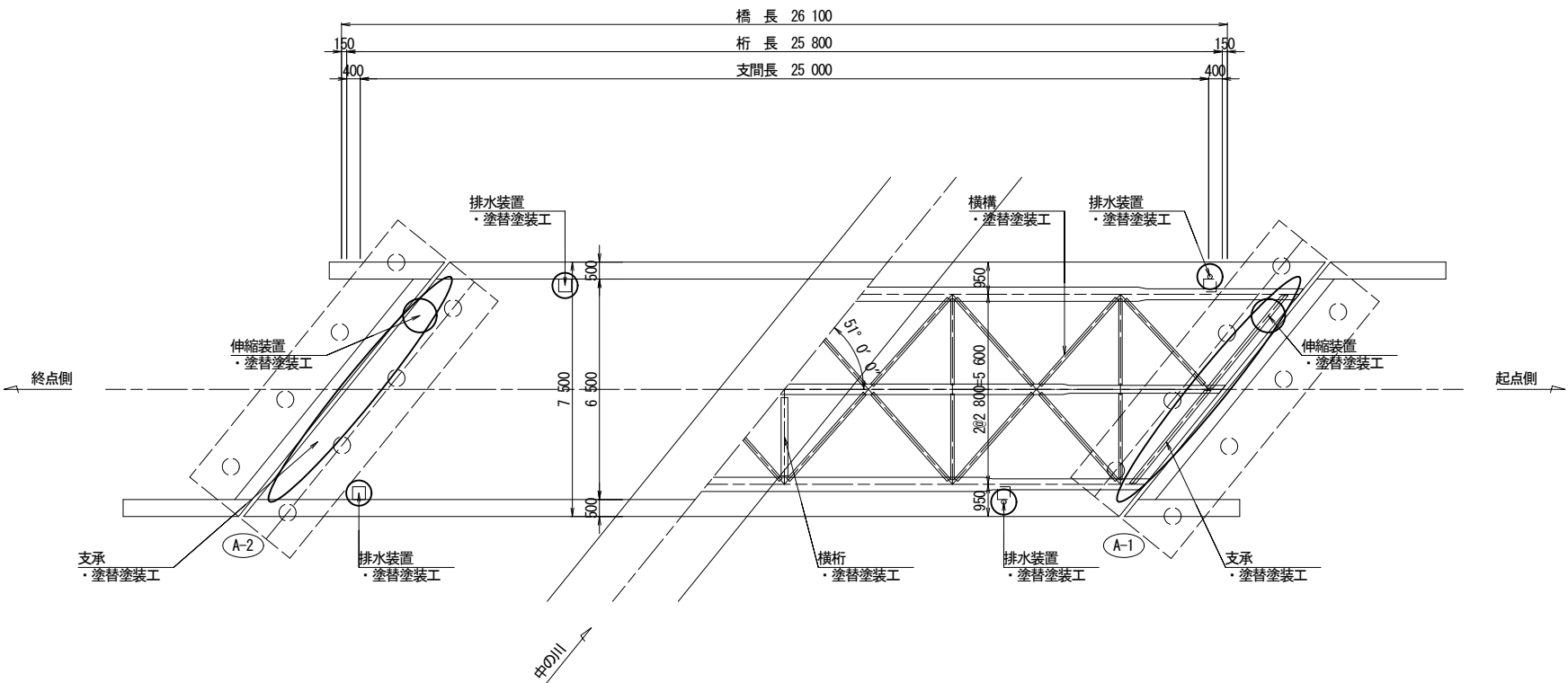
工事名	橋梁補修設計業務委託(第一中の川橋)		
図面名	現橋一般図		
年月日	令和 6年 12月		
縮尺	図示	図面番号	1 / 4
会社名	株式会社 アイネス		
事業者名	森 町		

補修一般図
(第一中の川橋)

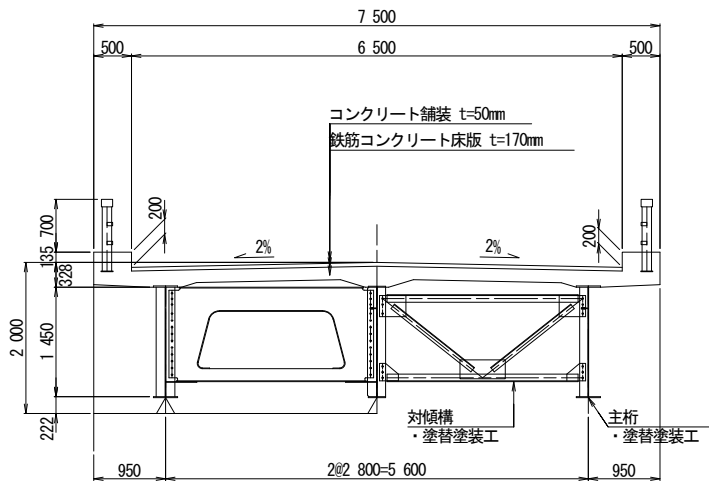
側面図 S=1:100



平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



補修概要

部 位	変状・損傷状況	補 修 内 容
主 桁	PCB含有（低濃度PCB）	塗替塗装工
横 桁		
対傾構		
横 構		
支 承		
伸縮装置		
排水装置		

橋 梁 諸 元

路 線 名	濁川14号線
所 在 地	茅部郡森町字濁川
橋 梁 名	第一中の川橋
架設年次	昭和60(1985)年
交 差 物	中の川
適用示方書	S55:道路橋示方書
橋 長	26.100m
桁 長	25.800m
橋 格	2等橋(TL-14)
上部構造	非合成鋼1桁
下部構造	逆T式橋台
基 礎	杭基礎(PC杭)
総 幅 員	7.500m
有効幅員	車道 6.500m
斜 角	$\theta=51^{\circ}00'00''$ (左)
補修履歴	—

注意事項

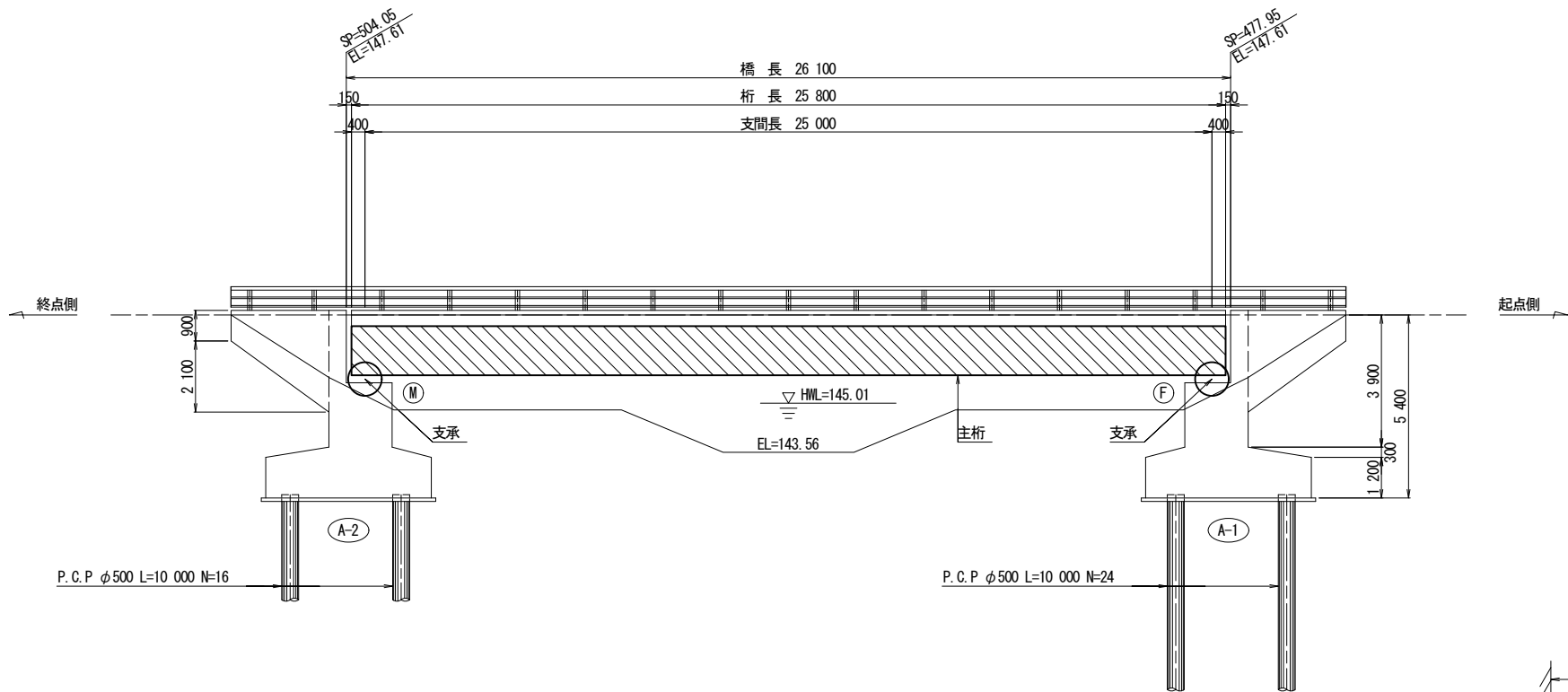
・施工に先立ち現地計測にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。

工事名	橋梁補修設計業務委託(第一中の川橋)		
図面名	補修一般図		
年月日	令和 6年 12月		
縮尺	図 示	図面番号	2 / 4
会社名	株式会社 アイネス		
事業者名	森 町		

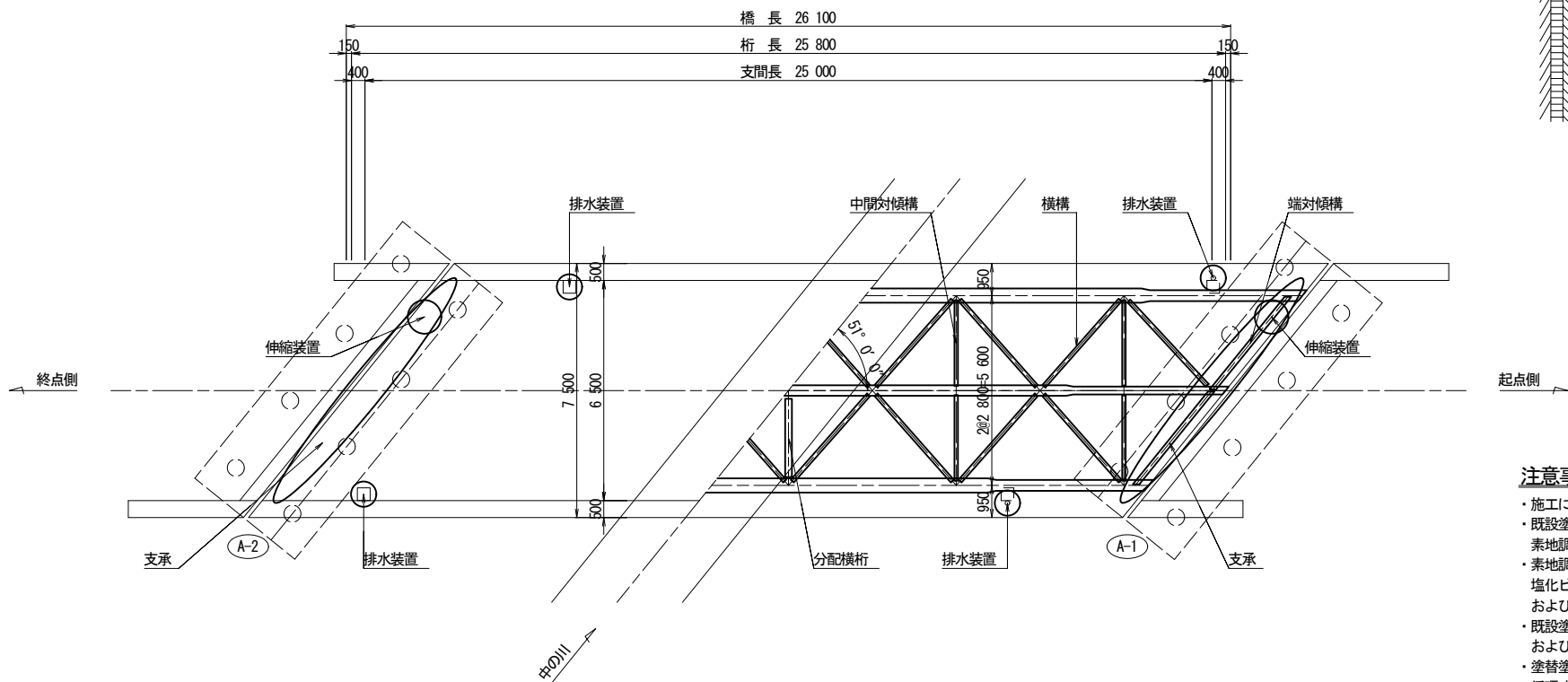
橋梁塗装工図
(第一中の川橋)

塗替塗装工 (Rc-I塗装系) 範囲を示す。

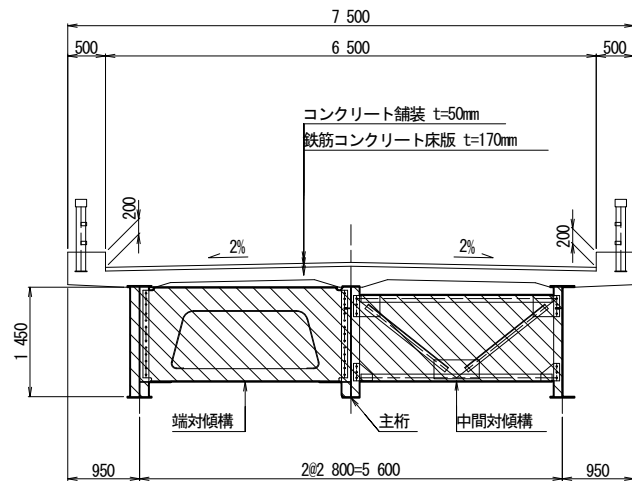
側面図 S=1:100



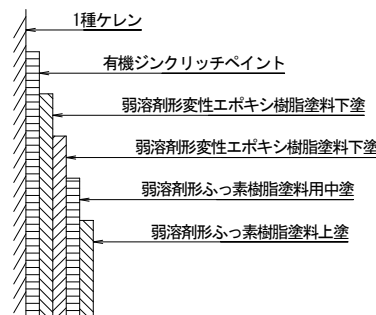
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



Rc-I塗装系仕様



Rc-I塗装系(スプレー)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	1種ケレン (プラスト処理)		4時間以内
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240	1日~10日
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170	1日~10日
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140	1日~10日

『H26 鋼道路橋防食便覧(日本道路協会)より』

塗替塗装面積 (m²)

		現場塗装		備考
		一般部	特殊部	
主構造	主桁	333.93	15.58	既存資料より
	分配横桁	14.94	2.94	
	端対傾構	31.08	2.16	
	中間対傾構	24.80	1.92	
	横構	40.51	3.86	
	支承	2.46	—	
付属構造	小計	447.72	26.46	
	伸縮装置	1.62	—	
	排水装置	4.24	—	
	小計	5.86	—	
合計		453.58	26.46	

注意事項

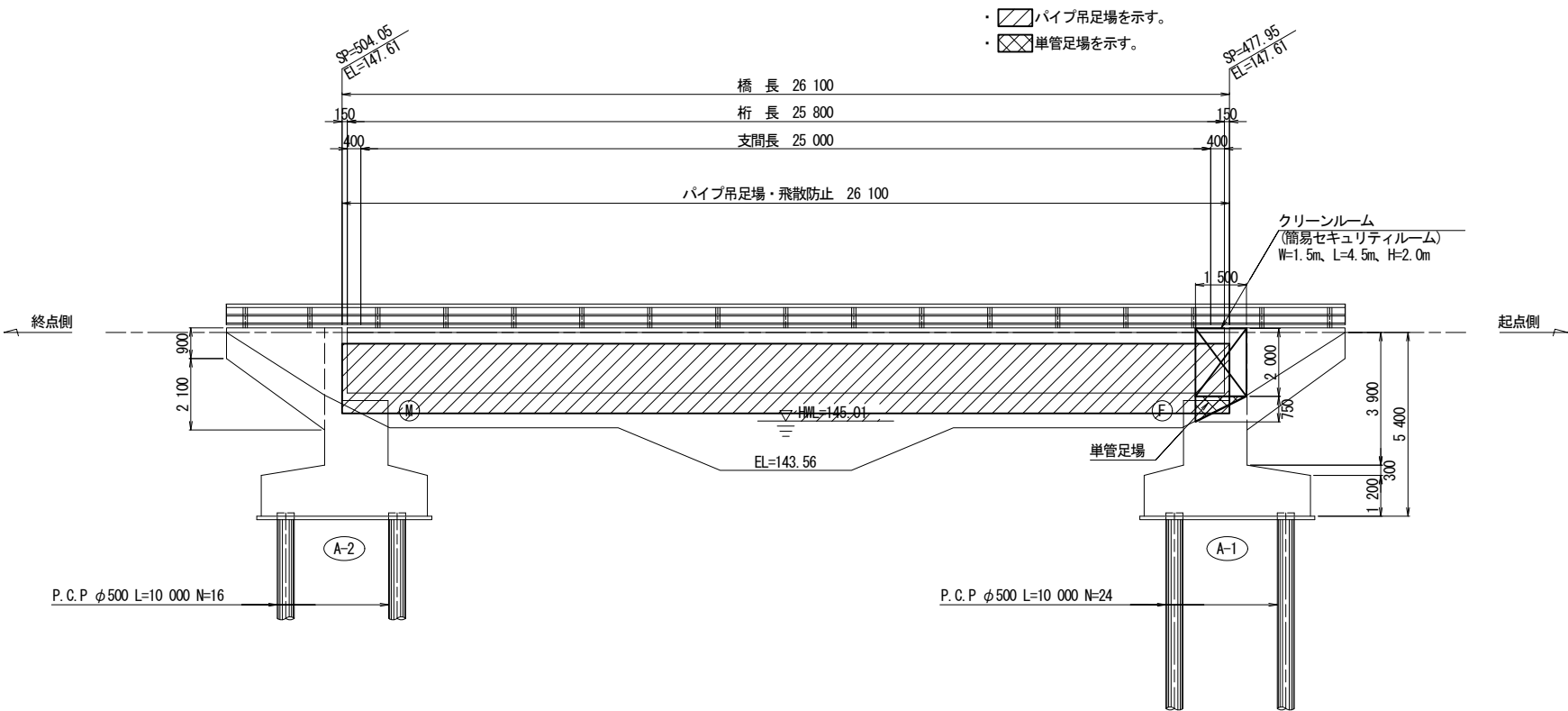
- ・ 施工に先立ち現地計測にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。
- ・ 既設塗膜中にPCBの含有が確認されたことから、循環式プラスト工法にて塗膜を除去し、素地調査を行うこと。
- ・ 素地調整作業から排出される廃棄物については、PCBの含有が確認されたことから「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に基づき、適正に処理および保管すること。
- ・ 既設塗膜中に有害物質が含有していることから、除去する塗膜や研削材等の飛散防止対策および環境対策を行うこと。
- ・ 塗替塗装は、Rc-I塗装系とする。
- ・ 循環式プラスト工法は、公的な第三者機関の審査証明を受けた工法とし、素地調整は下記の条件を満たすこと。
 - ・ 素地調整1種 表面粗さ80μmRz以下
 - ・ 産業廃棄物の発生量 1.5kg/m²以下
- ・ 塗装面積については、既存資料より算出したものである。

工事名	橋梁補修設計業務委託(第一中の川橋)		
図面名	橋梁塗装工図		
年月日	令和 6年 12月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
会社名	株式会社 アイネス		
事業者名	森 町		

施工計画図(参考図)
(第一中の川橋)

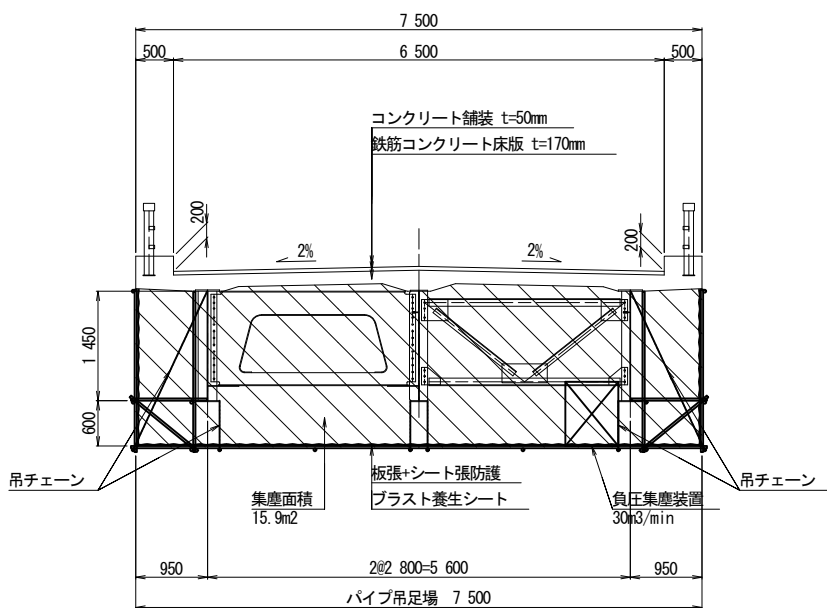
側面図

S=1:100



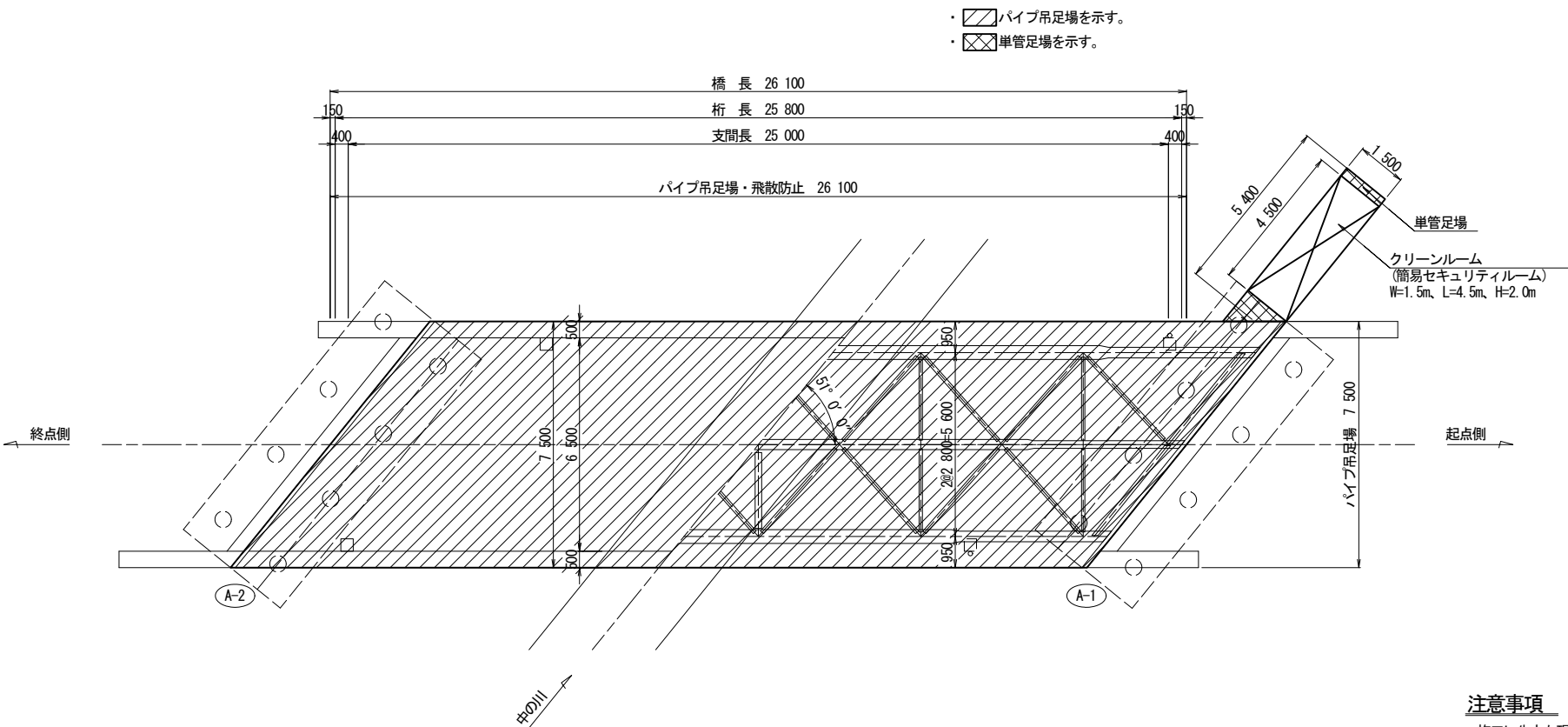
断面図

S=1:50



平面図

S=1:100



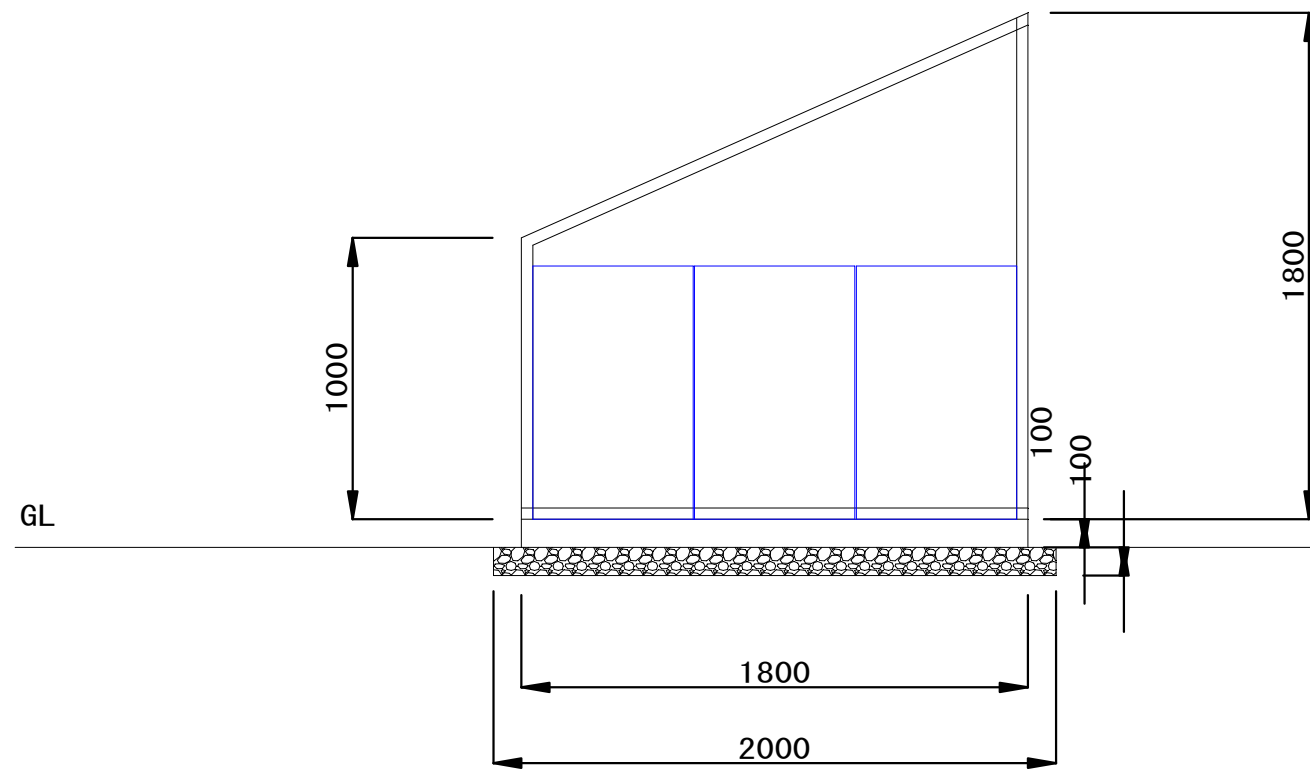
注意事項

- ・ 施工に先立ち現地計測にて既設構造寸法を確認し、本図と異なる場合は適宜変更のこと。
- ・ 負圧集塵装置は、施工区画容積415.0m³を想定し15分に1回の換気をするため、30m³/minの負圧集塵装置1台を設置すること。
- ・ クリーンルーム設置位置は、現地状況を確認の上決定すること。

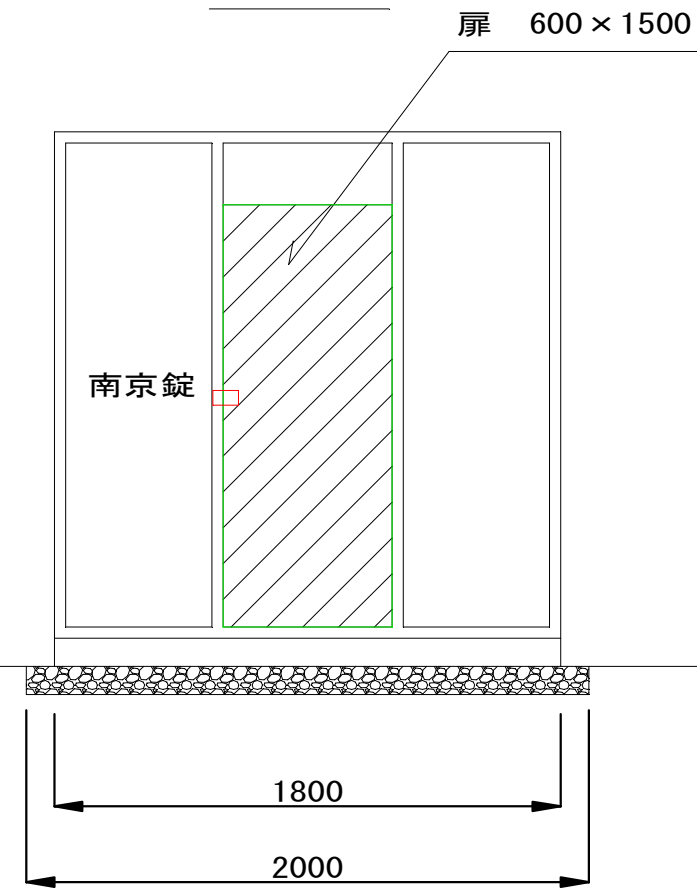
工事名	橋梁補修設計業務委託(第一中の川橋)		
図面名	施工計画図(参考図)		
年月日	令和 6年 12月		
縮尺	図 示	図面番号	4 / 4
会社名	株式会社 アイネス		
事業者名	森 町		

【 参 考 図 】 PCB保管庫

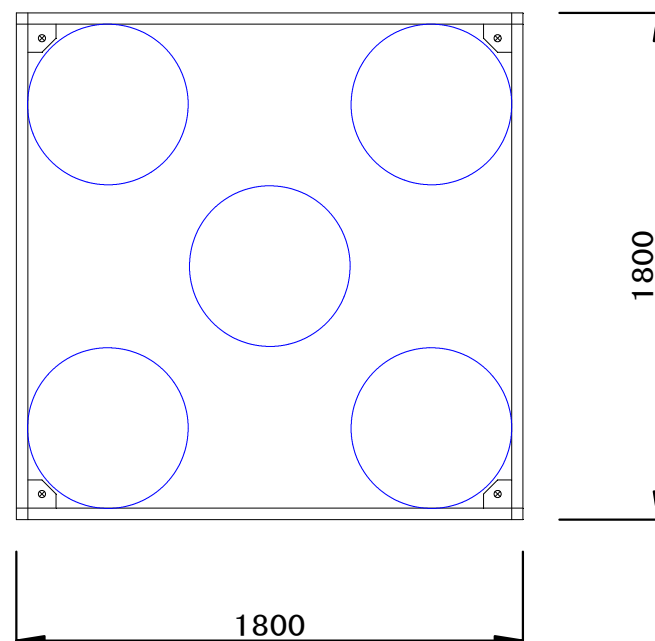
側面図



正面図



平面図



仕様 【 参 考 】

柱・骨組み 鋼材 □40×40×1.6mm

壁材・屋根材・扉 コンパネ12mm(屋根部合わせ目コーキング処理)

固定方法 アンカーボルト12mm 4箇所固定

基礎コンクリート 土間厚さ10cm

基礎工 切込碎石0～80mm 厚さ10cm

施工手順

- ①基礎工、基礎コンクリート施工
- ②建物部、事前に作成
- ③PCBドラム管搬入
- ④ユニック車にて建物部運搬、設置固定